



2節の問い 国際社会に復帰した日本は、どのような役割を担うようになったのだろうか。



↑1 サンフランシスコ平和条約に署名する吉田茂首相(アメリカ、1951年9月8日) 小地公



↑2 平和条約の調印に反対する大学生(東京 日比谷公園、1951年9月)

なぜ条約の締結に反対しているのかな。



1 日本の独立と世界の動き

全面講和側の意見

ソ連・中華人民共和国を含む、すべての交戦国と講和。多数講和では、日本はアメリカ側に編入されてしまう。

多数講和側の意見(単独講和)

ソ連・中国との調整は難しいため、アメリカ側の国々と早期に講和して、経済の再建を図りたい。

↑3 平和条約をめぐる国内の対立

① サンフランシスコ講和会議に招かれたのは55か国でしたが、出席を拒否した国もありました。また、出席した国のなかでも、ソ連などは平和条約への調印を拒否しました。中国と朝鮮は会議に招かれませんでした。

吉田茂 1878~1967 戦後を代表する政治家 首相として、日本国憲法の公布や農地改革、自衛隊創設など、さまざまな戦後改革を進めました。講和会議へ党派を超えた全権団参加を実現させた一方で、安保条約は吉田首相が単独で調印しました。戦後日本の基本路線を形づくったと評価されています。しかし、同時代の人々からは、その政治姿勢を、「アメリカ一辺倒」、「ワンマン」と批判されました。

学習課題 独立を回復した日本は、どのような課題を残しながら国際社会に復帰したのだろうか。

平和条約の調印と国際連合への加盟

朝鮮戦争開始後、アメリカは日本と早期に講和する方針を示しました。日本国内では、すべての国と講和すべきか、それとも早期の独立を優先しアメリカ側の多数の国と講和すべきかの論争が起きました。1951(昭和26)年のサンフランシスコ講和会議で、吉田茂内閣は、すべての国ではなく、アメリカを中心とする48か国の資本主義諸国などの間に、サンフランシスコ平和条約を結びました。この条約で、日本の領土の範囲が決められ、日本は独立を回復しました。また、戦争の賠償については、スリランカからの提案もあり、大半の国は日本が多額の支出に堪えられないと考えて、賠償を求めませんでした。

講和会議と同じ日に、日本はアメリカと日米安全保障条約(安保条約)を結び、アメリカ軍が引き続き国内に軍事基地(施設および区域)を置くことを認めました。1956年には、鳩山一郎内閣がソ連と日ソ共同宣言を調印し、北方領土問題は未解決のまま、戦争状態の終了を宣言し、国交を回復しました。この結果、シベリア抑留者全員の帰還と、日本の国際連合への加盟が実現し、日本は国際社会に復帰することになりました。

55年体制と安保闘争

1955年に、保守勢力が自由民主党(自民党)を、革新勢力が再統一し日本社会党(社会党)をつくりました。こうして与党を自民党、野党第一党を社会党とする政治体



↑4 日本の戦後の国境 **地図帳活用** **小地公**

制(55年体制)が始まりました。これは東西冷戦の対立の構図が国内政治に反映したものでした。

自民党の岸信介内閣は日米関係の平等化を目指して、日米安全保障条約の改定に取り組みました(安保改定)。新条約では、日本が武力攻撃を受けた際に日米が共同して防衛すること、極東地域までの防衛のためアメリカ軍が引き続き日本の基地を使用することなど、日米の関係強化がうたわれていました。この1960年の安保改定をめぐる自民党と社会党は激しく対立しました。新条約が衆議院で強行採決されると、日本がアメリカの戦争に巻き込まれる危険があると批判する人々は、国会の周辺で大きな反対運動を行いました(安保闘争)。条約は成立しましたが、岸内閣は退陣しました。新条約によって、日本とアメリカとの政治的・経済的關係は一層強くなっていきました。

新しい勢力の形成

1950年代半ばの世界は、インドのネルー首相を中心に、第二次世界大戦後に植民地支配から

解放され独立した国々が団結し、冷戦からの中立を求める動き(非同盟主義)が生まれてきました。1955年には、インドネシアのバンドンで**アジア・アフリカ会議**が開かれ、植民地支配への反対や冷戦下における平和共存の路線が確認されました。1960年には、アフリカの国々が次々と独立して、「アフリカの年」とよばれました。

未来に向けて **在日韓国・朝鮮人** **人権・多文化**

→5 **コリアンタウン**の共生祭り(大阪市生の野区) 伝統芸能「ブムル」を披露しながら練り歩いています。



日本の植民地政策などにより、第二次世界大戦の敗戦時に日本にいた朝鮮出身者は、およそ200万人といわれています。大半の人々は、敗戦後すぐに朝鮮半島へ帰国しましたが、朝鮮本国での生活基盤を失っていたことなどから日本に残留する人も60万人ほどいました。残留した人々は、サンフランシスコ平和条約による日本の独立に伴い、法律上外国人とされ、日本国籍がなくなりました。彼らは、差別と権利の制限に苦闘しながらも、現在、「在日韓国・朝鮮人」として日本社会のなかで暮らしています。



↑6 **安保闘争**で国会議事堂前に集まる人々(1960年) 衆議院で条約批准が強行採決されると、デモ活動への参加者が増えました。デモ隊と警官隊との衝突による死傷者も出ました。

② 独立を果たしたものの、北半球に多い先進国と南半球に多い発展途上国との経済格差が表面化し、のちに南北問題(→p.175)とよばれるようになりました。



確認しよう

サンフランシスコ平和条約で決まったことを本文から三つ書き出そう。



説明しよう

独立を回復し国際社会に復帰する過程で、日本に残された課題を説明しよう。

縦文

1 弥生

2

3

4

5 古墳

6

7 飛鳥

8 奈良

9

10 平安

11

12

13 鎌倉

14 南北朝

15 室町

16 戦国

17 安土・桶狭山

18 江戸

19 明治

20 大正

21 昭和

22 平成

23 令和

サンフランシスコ平和条約(1951年9月8日調印 52年4月28日発効) [一部抜粋]

第1条 (a) 日本国と各連合王国との間の戦争状態は…この条約が日本国と当該連合王国との間に効力を生ずる日に終了する。
(b) 連合王国は、日本国及びその領水に対する日本国民の完全な主権を承認する。

第2条 (a) 日本国は、朝鮮の独立を承認して、済州島、巨文島及び鬱陵島を含む朝鮮に対するすべての権利…を放棄する。
(b) 日本国は、台湾及び澎湖諸島に対するすべての権利…を放棄する。

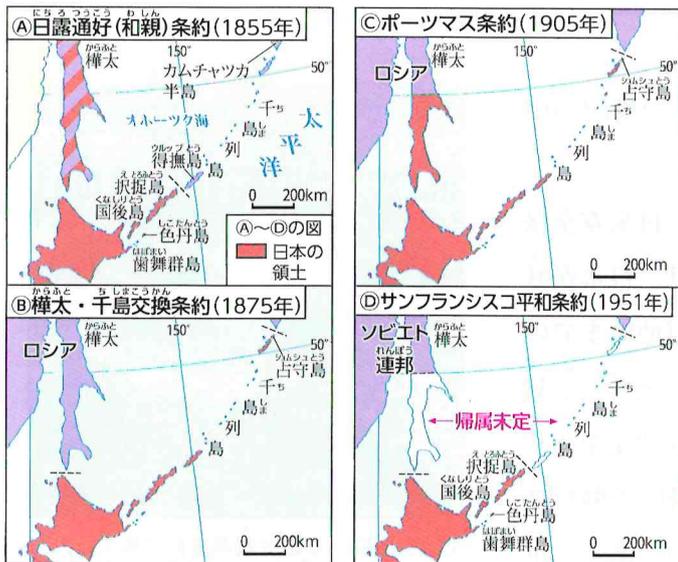
(c) 日本国は、千島列島並びに…樺太の一部及びこれに近接する諸島に対するすべての権利…を放棄する。

第3条 日本国は、北緯二十九度以南の南西諸島(琉球諸島及び大東諸島を含む。)、孀婦岩の南の南方諸島(小笠原群島…を含む。)、並びに沖の鳥島及び南鳥島を合衆国を唯一の施政権者とする信託統治制度の下におくこととする…。

第6条 (a) 連合王国のすべての占領軍は、この条約の効力発生の後…九十日以内に、日本国から撤退しなければならない。

1 ほっぽうりょうど 北方領土

↓ 北方領土周辺の国境変遷



← 2 国後島の中心であった泊村(1935年ごろ) 泊村には警察署や郵便局などが置かれていました。漁業が産業の中心で、そのほかには馬の飼育も行われていました。

※以降はソ連と略します。

日ソ共同宣言(1956年10月19日調印) [一部抜粋]

- 1 日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は、この宣言が効力を生ずる日に終了し、両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される。
- 4 ソ連は、国際連合への加入に関する日本国の申請を支持するものとする。
- 9 …ソ連は、日本国の要請にこたえ、かつ日本国の利益を考慮して、歯舞群島及び色丹島を日本国に引き渡すことに同意する。

① 現在の日本の領土はどうやって定められたのかな？

日本の政府は開国以降、国際法にのっとりて領土を画定してきました。現在の日本の領土は、第二次世界大戦後の1951年に49か国の署名の下で結ばれた、サンフランシスコ平和条約によって法的に定められ、その範囲は本州・北海道・九州・四国とその周辺の島々に限られることが確認されました(→p.284)。日本の領土として扱われたうえでアメリカに施政権が託された島々も、奄美群島は1953年に、小笠原諸島は1968年に、沖縄は1972年に、日本へ返還されています。しかし、近隣諸国との間で課題がある地域も存在しています。

② 北方領土問題にはどのような経緯があったのかな？

江戸幕府は、1855年の日露通好条約で、択捉島と得撫島の間に国境を定めました。その後1875年の樺太・千島交換条約でロシアから得た千島列島を、日本はサンフランシスコ平和条約で放棄しましたが、北方領土の4島はその放棄地に含まれていないという立場を取っています。しかしソ連は、ヤルタ協定に基づいて、北方領土の4島を含めた千島列島の領有権を主張し、サンフランシスコ平和条約に署名しませんでした。1956年の日ソ共同宣言で、歯舞群島と色丹島の日本への返還が合意されましたが、択捉島と国後島については意見が食い違い、その後状況は進展していません。



疑問

サンフランシスコ平和条約を結んで、日本は独立を回復できたけれど、「日本」というと、範囲はどこまでを指すのかな。ニュースで話題になっている場所には、どのような経緯があったのかな。

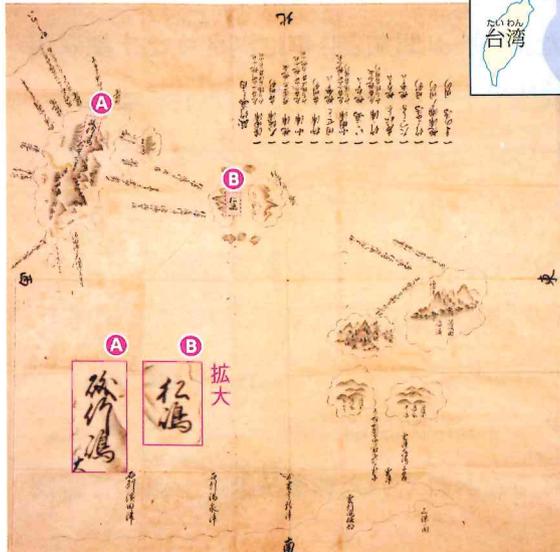
主な関連事項と関連ページ

国境の画定 p.194 ソ連軍の侵攻 p.270
サンフランシスコ平和条約 p.284~285
日ソ共同宣言 p.284

2 たけしま 竹島



↑3 隠岐の人たちによる竹島でのあしか狼の様子(1934年) [大阪朝日新聞社撮影 島根県竹島資料室提供]



↑5 竹島と尖閣諸島の位置

←4 小谷伊兵衛より差出候竹嶋之絵図

1696年、江戸幕府の求めに応じて鳥取藩から提出された絵図の控えです。当時、竹島は松嶋とよばれ、現在の鬱陵島を竹嶋(磯竹嶋)とよんでいました。[鳥取県立博物館蔵]

3 せんかくしよとう 尖閣諸島



↑6 かつお節工場(魚釣島、明治時代) 戦前までかつお節の工場がありました。多い時では200人以上の住人が尖閣諸島で暮らしていました。[古賀花子氏写真提供/朝日新聞社]

地域史 小笠原諸島の返還

戦後の小笠原諸島はアメリカの占領下に置かれ、基地がつくられました。島民は、欧米系の島民を除き、島へ帰ることを許されませんでした。終戦から23年後に小笠原復帰協定が結ばれ、日本へ返還されましたが、すでに本州で結婚をしている人などもいたため、実際に島へ帰れた人は多くありません。

3 竹島にはどのような経緯があったのかな？

竹島では、江戸時代初期には鳥取藩の米子の人々が、1900年代からは隠岐(島根県)の人々が、あしか狼やあわび漁を行っていました。隠岐の島民の願い出を受けた明治政府は、1905年に竹島の島根県編入を閣議決定し、自国の領土とする意思を公式に示しました。しかし、サンフランシスコ平和条約の草案作成過程で竹島への領有権の主張を退けられた大韓民国(韓国)は、平和条約の発効直前の1952年1月に、当時の李承晩大統領が、海洋に関する権利を宣言して一方的に公海上に境界線を設定し、54年からは竹島に海洋警察隊を駐留させました。

4 尖閣諸島にはどのような経緯があったのかな？

魚釣島などからなる尖閣諸島は、明治政府が、1885年からたびたび現地調査を行って清などの支配が及んでいないことを慎重に確認したうえで、1895年に沖縄県編入を閣議決定しました。サンフランシスコ平和条約では、南西諸島の一部として日本の領土と扱われました。その際にアメリカに託された施政権も、1972年には沖縄返還協定の対象に含められて日本に返されています。しかし、1960年代末に周辺の海底に石油が埋蔵されている可能性が指摘されると、1970年代から中国や台湾が領有権を主張し始めました。



↑1 沖縄の基地から飛び立つアメリカ軍の爆撃機と戦争反対運動(沖縄県 嘉手納基地、1969年)



↑2 ベトナム戦争で安全な場所を求めて避難する親子(1965年) **小地公**



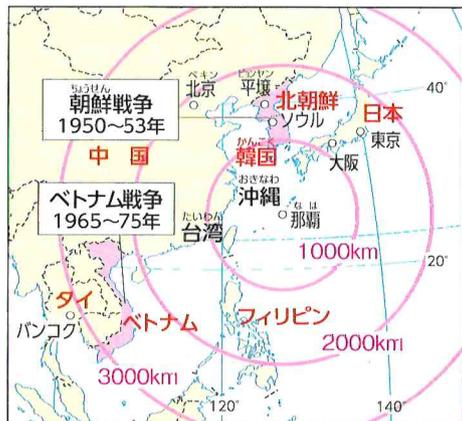
アメリカ軍の爆撃機はどこに向かったのかな。

2

冷戦下での日本とアジア

2節の問い 国際社会に復帰した日本は、どのような役割を担うようになったのだろうか。

① アメリカ軍の犯罪は見過ごされているものが多く、アメリカ軍による圧政や沖縄の人々の人権を軽視する態度への不満が蓄積していました。1970年にはコザ暴動とよばれる反米騒動が発生しました。



↑3 沖縄県の位置

② カリブ海の国、キューバは、革命によって社会主義陣営の一員となりました。ソ連が1962年にキューバにミサイル基地を建設したことに、近隣に位置するアメリカは激しく反対し、ソ連にミサイル撤去を求め、キューバの海上を封鎖しました。これにより両者の緊張は核戦争寸前にまで高まりましたが、ソ連がアメリカの要求を受け入れたため、衝突は回避されました(キューバ危機)。



学習課題

アメリカとソ連の対立は、日本を含めた東アジアの国際関係にどのような変化を与えたのだろうか。

施政権下の沖縄

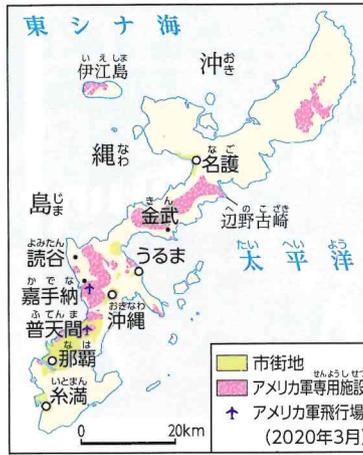
サンフランシスコ平和条約で、沖縄はアメリカに施政権が託されたため、沖縄の人々は日本への復帰を求める運動を行いました。1953(昭和28)年に出された土地収用令では、アメリカ軍が強制的に土地を接収することができました。住民の反対運動にもかかわらず、土地の強制接収は続き、さらにベトナム戦争で沖縄の基地がアメリカの軍事拠点として使われるなど、沖縄の人々のアメリカ軍への不満が高まってきました。

こうした対立をさけるためなどの理由から、1972年5月15日、佐藤栄作内閣のときに、沖縄の施政権は日本へ返還されました。日米安全保障条約に従い、アメリカ軍の基地は残されたままでした。沖縄返還に伴い、以前からうたわれていた非核三原則が改めて確認されました。

ベトナム戦争

冷戦下の東南アジアにおいて、ベトナムは南北で分裂し、それぞれベトナム共和国(南ベトナム)とベトナム民主共和国(北ベトナム)が建国されました。アメリカの支援を受けた南ベトナムでは、南ベトナム解放民族戦線がソ連や中国などの支援を受けて政府に抵抗したため、政府と南ベトナム解放民族戦線の間で対立が続いていました。こうしたなか、アメリカは、1965年から北ベトナムへの激しい爆撃と地上軍の派遣を行いました(ベトナム戦争)。ベトナム戦争が激化すると、世界各地で反戦運動が高まりました。各地で批判を受けたアメリカは、ソ連や中国と関係改善を図り、1973年にベトナムから軍隊を引き揚げました。

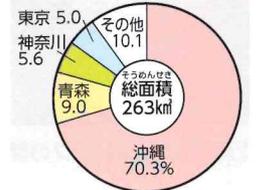
沖縄の復帰後もアメリカ軍(米軍)基地は残され、一部は自衛隊基地になりました。沖縄戦(→p.268)で日本軍に土地を接収された読谷村などの土地は戦後も米軍が占拠を続け、また各地でも強制的に住民の土地を接収するなどして、基地は広がりました。これらの土地の一部は返還が実現し、その後、地元産業や文化の拠点となりました。現在も、日本におけるアメリカ軍専用施設の約70%が、国土面積の約0.6%である沖縄県にあり、沖縄島の面積のうち、約15%の割合を占めています。そのため事故や事件、騒音、土壌や水道水汚染などの問題から基地の縮小を求める活動が続いています。なかでも市街の中心部にある普天間飛行場は移設先をめぐって議論が続いています。



↑4 沖縄島のアメリカ軍専用施設



↑5 住宅地に隣接する普天間飛行場 (2020年)



→6 在日アメリカ軍専用施設がある都道府県 (2022年) (防衛省資料)

ベトナム戦争はアメリカの敗北で終わり、1976年、南北はベトナム社会主義共和国に統一されました。

国交正常化と戦後補償

サンフランシスコ平和条約締結後も、日本と大韓民国(韓国)・中華人民共和国(中国)の間には

5 国交がありませんでした。韓国との交渉は1950年代から始まり、ベトナム戦争中のアメリカの強い要請もあり、1965年、日本は韓国と日韓基本条約を結び、国交を正常化しました。この条約と同時に結ばれた協定により、日本が韓国に経済協力を行い、個人への補償は、韓国政府に委ねられました。一方で、朝鮮民主主義人民共和

10 国(北朝鮮)とは、まだ国交がありません。

中華人民共和国の間では、アメリカと中国の関係が改善されたこともあり、1972年、田中角栄内閣のときに日中共同声明が調印されました。このとき、中華人民共和国を、中国の唯一の合法政府として国交を正常化しました。1978年、福田赳夫内閣のときに日

15 中平和友好条約が結ばれ、中国との関係はさらに深まりました。

かつて日本が占領したアジアの国々に対しては、日本が戦時中に与えた損害への賠償や、賠償の意味を含めた経済協力が1950年代から行われてきました。一方、個人に対する補償はサンフランシスコ平和条約などで解決済みとし、請求は退けています。戦争に対する認識をめぐっては、近隣諸国から意見も出されていますが、より

20 友好的な関係を築くことが望まれています。

非核三原則(1971年11月24日)

政府は、核兵器を持たず、作らず、持ち込まざるの非核三原則を遵守するとともに、沖縄返還時に適切なる手段をもって、核が沖縄に存在しないこと、ならびに返還後も核を持ち込ませないことを明らかにする措置をとるべきである。
[非核兵器ならびに沖縄米軍基地縮小に関する衆議院決議]



↑7 中国を訪問する田中角栄首相(1972年) 日本は、日中共同声明に基づき台湾(→p.283)の中華民国との国交を閉ざしました。

確認しよう 沖縄返還後も残されている課題を、本文から書き出そう。

説明しよう 日本と韓国・中国との国交正常化が進められた背景と、残された課題について説明しよう。

縄文
弥生
古墳
飛鳥
奈良
平安
鎌倉
南北朝
室町
戦国
安土・桃山
江戸
明治
大正
昭和
平成
令和



↑1 東京オリンピックの開会式(1964年10月10日) **小地公**



↑2 東海道新幹線の開通(1964年10月1日)
出発式を終えて、「ひかり1号」が東京駅を出発するところです。

東京オリンピックの開催は、日本の人々にとってどのような意味があったのかな。



3 経済成長による日本の変化

2節の問い 国際社会に復帰した日本は、どのような役割を担うようになったのだろうか。

学習課題 急速な経済の発展は、私たちの生活にどのような影響を与えたのだろうか。

高度経済成長と日本経済の国際化

戦争で打撃を受けた日本経済は、戦後10年で戦前の水準に戻り、1956(昭和31)年には「もはや戦後ではない」といわれました。この後、年平均10%程度の経済成長率が1970年代初めまで続きました(高度経済成長)。

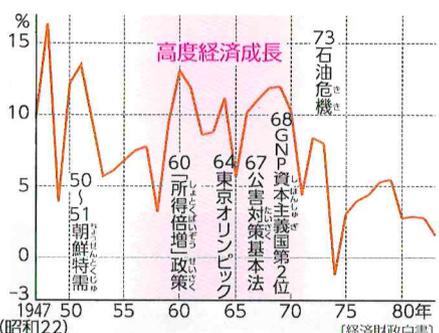
この時期に、人々の生活水準は急速に高まりました。

1960年に池田勇人内閣が「所得倍増」政策を打ち出し経済成長を積極的に促すと、人々の関心は経済に向かいました。また、1964年に東京オリンピック・パラリンピックが開かれ、それに合わせて各地に高速道路がつくられ、東海道新幹線も開通しました。

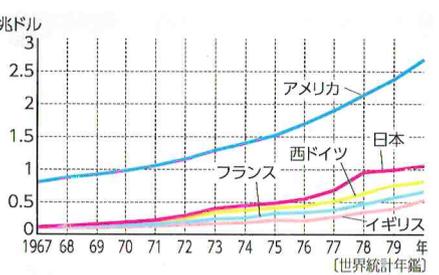
産業面では、急速に技術革新が進み、鉄鋼や造船などの重化学工業が発展しました。エネルギー資源も石炭から石油に変わり(エネルギー革命)、太平洋沿岸を中心に石油化学コンビナートがつけられました。こうして工業を中心とする第2次産業が躍進しました。このような高度経済成長の結果、日本経済は国際競争力を高めて輸出を伸ばし、1968年には、日本の国民総生産(GNP)は、資本主義国のなかでアメリカ合衆国に次ぐ第2位になりました。

深刻な公害問題

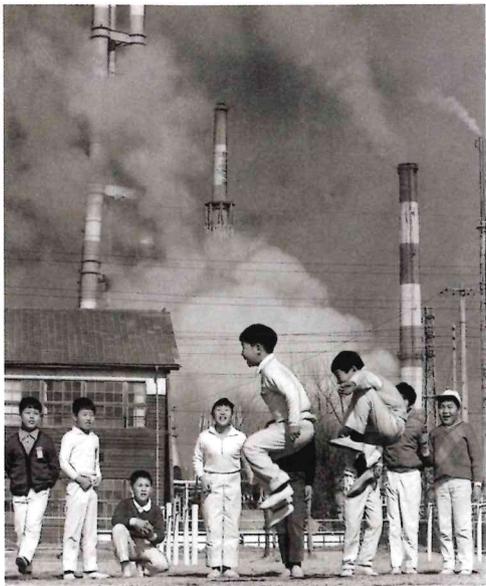
高度経済成長期には、さまざまな社会問題が発生しました。人々が仕事を求めて農村から都市へ移動したことで、大都市では人口が過密となり、地方では過疎地域が現れました。さらに、工場などから出る廃液や排ガスによる



↑3 日本の実質経済成長率 前の年と比べた経済の成長率を折れ線で示しています。 **小地公**



↑4 国内総生産(GDP)の推移(1967~79年) GNPもGDPと共に、一国の経済活動の規模を図るための数値です。資料活用 1975年からの3年間で、日本のGDPはどのくらい増えただろうか。 **小地公**



↑5 小学校の校庭で遊ぶ子どもたち(三重県 四日市市、1972年) 石油コンビナートでは粉じんなどが含まれる煙が排出され、それが原因でぜんそくにかかる人が増加しました。 **小地公**

公害が次々に起こりました。経済面での利益を最優先に考えるあまり、人々の健康や自然に対する配慮を欠いていたことが一因でした。なかでも、水俣病(熊本県・鹿児島県)・新潟水俣病(新潟県)・四日市ぜんそく(三重県)・イタイイタイ病(富山県)は、深刻な被害を生みました。そのため、全国の各地で、公害をなくそうとする動きが広がりました。政府もまた、1967年に**公害対策基本法**を制定し、1971年に環境庁を設置して、こうした問題に取り組み始めました。

石油危機と日本経済

1973年に、世界最大の石油の産地である中東で起こった戦争の影響を受けて、石油の価格が上がり

ました。石油を主なエネルギー資源としていた日本などの先進国は、大きな打撃を受けました(**石油危機**)。世界的な不況になり、日本の高度経済成長は終わりを告げました。国内では、売り惜しみや買い占めのために物価が上がりました。国際政治では、1975年に、世界不況のような重要な国際問題を話し合う第1回**先進国首脳会議(サミット)**が開かれるようになり、日本はそのメンバーにもなりました。

石油危機を省エネルギー技術の開発などによって乗り切った日本は、一層経済大国化が進みました。そして、石油以外のエネルギー資源である、太陽、地熱、水素、原子力発電などの開発が進められました。現在の脱炭素社会の実現という観点からも注目されています。

未来に向けて 石炭から石油への大転換 環境・エネルギー

高度経済成長期を迎えるころ、拡大するエネルギー消費に対して、石炭に代わり、化学繊維やプラスチックなどの原料にもなる石油を使うようになっていきました。石油の輸入量が増え、1962年には石油がエネルギー資源の1位となりました。このころから炭鉱の閉山が続き、会社と労働者の対立が大きな社会問題になりました。閉山後の都市では過疎化も進みましたが、現在は観光業など、新しい産業への取り組みも進んでいます。

↑6 閉山後につくられたスパリゾート
ハワイアンズ(福島県いわき市)

↑7 日本の主な炭田



↑8 紙製品の売り場に並ぶ人々(1973年) 石油の値上がりにより生活必需品が不足するという情報が流れ、不安になった人々が店頭で押し寄せるなど、大混乱が起きました。

小地公

- ① これら四つの公害被害者が起こした裁判は、「四大公害裁判」といわれ、いずれも被害者側が勝ちました。
- ② 1948年にユダヤ人国家であるイスラエルが建国されて以来、アラブ諸国との間で、繰り返し戦争が起きました。
- ③ 米・英・仏・独(当時は西ドイツ)・伊・日の6か国の首脳が開催されました。その後カナダが加わり、現在では主要国首脳会議(G7)と名称を変えています。

確認しよう

高度経済成長期にはどのような変化がみられたか、本文から書き出そう。

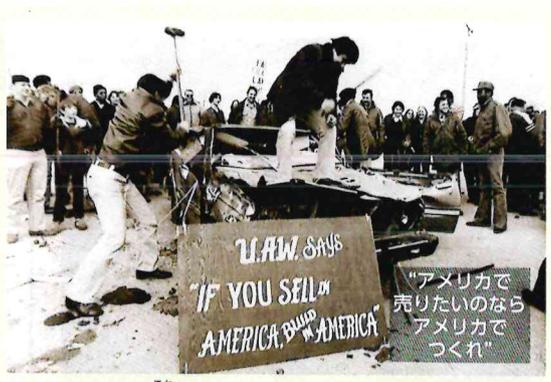
説明しよう

高度経済成長の社会問題に対してどのような対策がとられているか、説明しよう。

80	細文
81	弥生
82	
83	
84	
85	古墳
86	
87	飛鳥
88	奈良
89	
90	平安
91	
92	
93	鎌倉
94	
95	南北朝
96	室町
97	
98	戦国
99	
100	安土・桃山
101	
102	江戸
103	
104	
105	明治
106	大正
107	
108	昭和
109	
110	平成
111	令和



↑1 船積み待つ輸出用自動車(神奈川県、1986年) 省エネを実現するための技術革新によって、自動車工場の自動化(オートメーション)が実現し、1980年にはアメリカに代わって世界一の自動車生産国となりました。海外でも「日本車は燃費がよく故障しにくい」との評価を受け、輸出台数が伸びました。



↑2 日本車を壊す人々(アメリカ、1981年) 日本からの自動車の輸出が増えたことで、アメリカの自動車メーカーは経営が苦しくなりました。

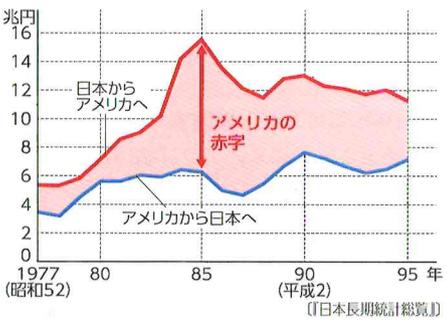


4 日本の社会と国際関係の変化

2節の問い 国際社会に復帰した日本は、どのような役割を担うようになったのだろうか。

学習課題 経済大国となった日本は、日本国内や国際社会にどのような影響を与えたのだろうか。

① 貿易をめぐる起こる国家間の対立のことです。



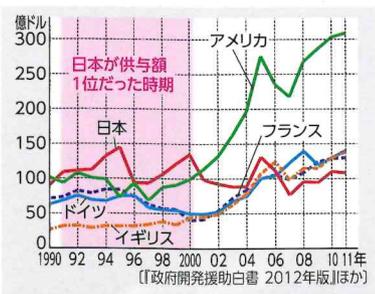
↑3 日本とアメリカの貿易額 日本はアメリカとの貿易が大幅に黒字であったため、アメリカの反発を招きました。資料活用 1985年のグラフではアメリカの赤字額はおよそどのくらいだろうか。

② バブル経済とは、土地や株などの資産の価格が実態を伴わず、泡(=バブル)のように膨らんだ経済を指します。

経済大国 日本
 石油危機をいち早く乗り切った日本は、1980年代に入り、「ジャパン・アズ・ナンバーワン」といわれるまでその経済力は高まりました。高い技術力によって、自動車・鉄鋼・半導体・カラーテレビなどの工業製品の輸出が増加し、1988(昭和63)年には世界一の貿易黒字国になりました。一方で、アメリカ合衆国などとの間に貿易摩擦の問題が深刻化しました。さらには、アメリカのドルに対して日本の円の価値が高くなる「円高」が進みました。これを背景に、1980年代後半から、銀行の資金援助を受けた企業が余った資金を土地や株に投資しました。そのため、地価や株価が短期間で異常に高くなり、実態以上に景気よくなるバブル経済とよばれる好景気になりました。

日本国内の変化
 1970年代に社会保障を充実させたことなどで政府の赤字が増えました。1982年に成立した中曽根康弘内閣は、政府の役割を小さくする政策を取り、国鉄や電電公社の分割民営化を行いました。この結果、JRやNTTが誕生しました。

人口構造も、1970年代半ばから少子化が進行し、同時に高齢化も進展する大きな変化が起きました。そのため、年金などの社会保障費が増大し、これに対応するため、竹下登内閣は1989年に税率3%の消費税を導入しました。さらに東京への一極集中が進み、



←4 政府開発援助(ODA)の供与額
資料活用
2000年以降の各国の供与額にはどのような特徴があるのだろうか。 (小地公)

未来に向けて 男女共同参画社会へ 人権・多文化

高度経済成長の下、「男は仕事に打ち込み、女は専業主婦として家庭を守る」という性別役割の考えが強まり、女性は結婚後も仕事を続けることが難しくなりました。そうしたなか、1979年に国際連合の総会で「女子差別撤廃条約」が採択され、日本でも、1986年に男女雇用機会均等法が施行されました。これにより、女性の社会進出を後押しする風潮がだいに高まっていきました。

男女雇用機会均等法が成立した年に、労働基準法も改正され、女性保護規定は大きく緩和されました。その一方で、男女の賃金格差や管理職割合の差などが課題として残りました。現在でも、各国の男性に対する女性の割合を表すジェンダー・ギャップ指数において、政治と経済の分野における日本の指数の低さが課題となっています。



↑6 女性のバス運転手(1994年) これまで男性が多かった職業にも、女性が就くようになりました。



↑5 日本の政府開発援助(ODA)の協力によって開通したパクセー橋の記念切手(ラオス)

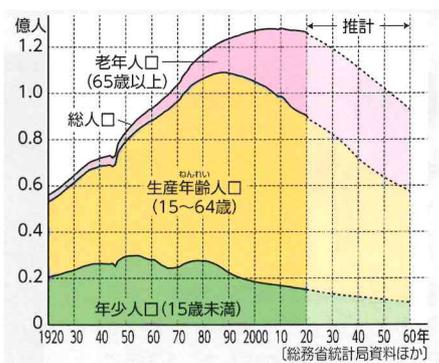
地方との格差が現在まで続く問題となっています。

東アジア・東南アジアの成長

東アジアでは、1970年代後半から、社会主義国である中国が経済面で資本主義国と協力していくようになりました。その結果、数多くの企業が中国に進出するようになりました。また、韓国や台湾でも経済の急成長がみられ、1980年代には新興工業経済地域(NIEs)とよばれるなど、世界中の注目を浴びました。

同じころ、日本は経済大国として、国際社会から国際的地位にふさわしい役割を求められるようになりました。そのため、発展途上国の経済開発などを促進するための政府開発援助(ODA)の供与額が急増し、1990年代には10年連続で世界最大の援助国となりました。ODAによって、道路・橋・鉄道など、社会資本を整備したことが、現地の人々の生活改善につながりました。

さらに、円高が進むなか、日本は工業製品の輸出よりも外国への直接投資に重点を移すようになりました。日本企業は大量の資金をアジア各国に投資して、現地での生産を増やしました。このような投資が、東アジア・東南アジア各国の経済発展をより一層促しました。こうして、日本は貿易とODAと資本投資によって、アジア各国と経済的な結びつきを強めていきました。

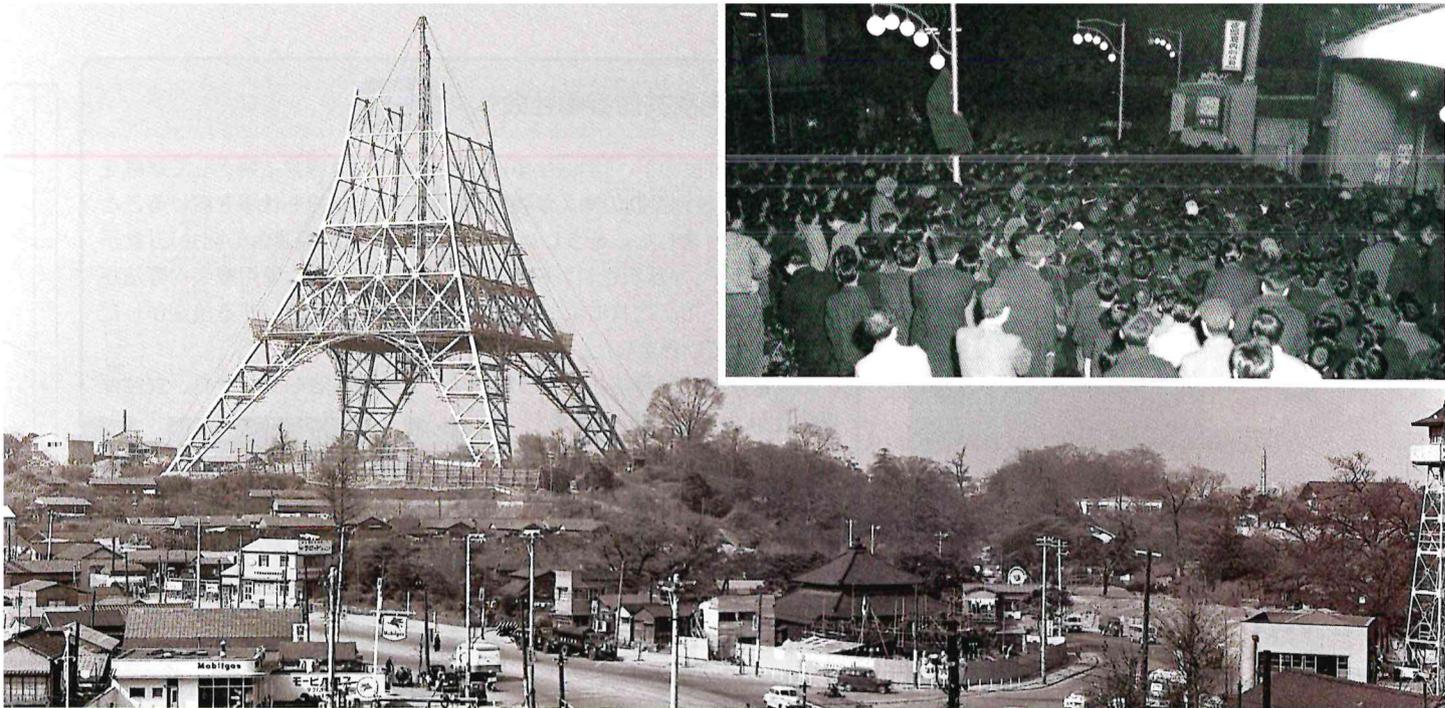


↑7 日本の人口の移り変わり 日本の総人口に対する年少人口の割合は1975年以降減り続けています。一方で、老年人口の割合は1950年以降増え続けています。15歳以上65歳未満の労働力となる人口(生産年齢人口)は1997年を境に減少に転じました。これらの人口の移り変わりは、日本社会の持続性を考える手がかりとなります。(小地公)

確認しよう 1980年代に、日本国内で行われた改革を、本文から書き出そう。

説明しよう 日本が経済大国になったことで、国際社会に与えた影響を、説明しよう。

編文
1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平安
11
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土・桃山
18 江戸
19 明治
20 大正
21 昭和
平成
令和



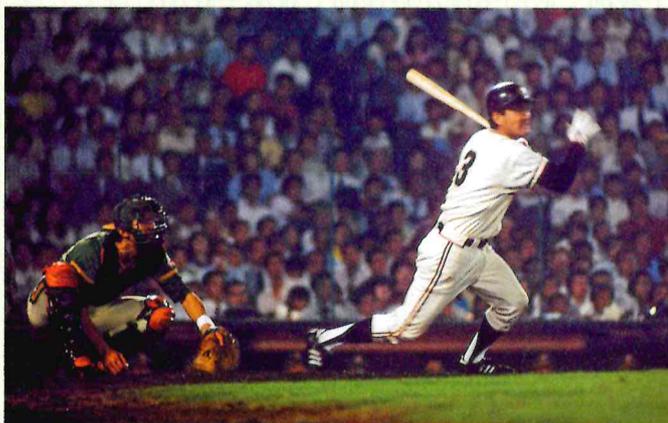
↑1建設中の東京タワー(左)と2街頭テレビに集まる人々(右、1954年) テレビ放送が開始された当時、テレビの値段は高額だったため、人々は街なかに設置された街頭テレビに集まりました。さらなるテレビ需要の高まりに備えて、テレビとラジオの電波の両方を発信できる電波塔として、東京タワーがつけられました。1958(昭和33)年の完成当時、高さ333mの東京タワーは日本で一番高い建物でした。

メディアを通して 形づくられていく文化

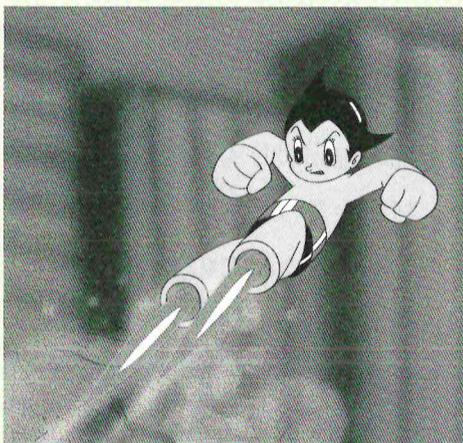


テレビでは、どのような番組が人気だったのかな。

↓3美空ひばり(1937~89) 大人の歌を大人以上にうまく歌い上げて「天才少女」とよばれました。52歳で亡くなるまで、戦後の歌謡界をリードしました。[ひばりプロダクション]



←4長嶋茂雄(1936~) プロ野球選手の長嶋(読売巨人軍)は、大試合やチャンスに強く、「記録より記憶に残る」選手として、子どもから大人まで幅広い人々から人気を得ました。当時の子どもたちの好きなものは「巨人・大鵬(力士)・玉子焼き」と言われました。



←5『鉄腕アトム』 日本初の長編連続テレビアニメーションとして、1963年に放送が始まりました。[©手塚プロダクション]

[写真提供・手塚プロダクション]



←6手塚治虫(1928~89) 『鉄腕アトム』の作者で、戦後の漫画界に与えた影響から「マンガの神様」とよばれています。

→7 映画「ゴジラ」

(1954年公開) 深
海で眠っていた巨大
怪獣が日本に上陸し
て、町じゅうを破壊
する内容でした。

1954年に、第五福
竜丸(→p.283)が被
曝したビキニ環礁で
の水爆実験が、この
作品の製作に影響を
与えました。



←8 映画『羅生門』

(左)と黒澤明(右、
1910~98) 黒澤
明の監督作品であ
る映画『羅生門』は、
日本映画のすばら
しさが、海外の人々
に認められるきっ
かけとなりました。
ほかにも『七人の
侍』や『生きる』な
どの作品があります。

未来に向けて 言論の自由の回復と 戦争へのまなざし 平和・安全

第二次世界大戦後に民主化が進められ、言論の自由が回復しました。戦時中に休刊した『中央公論』などが復活し、『世界』などの雑誌が新しく発刊されました。新聞や雑誌といったマスメディアを通して、戦争責任や日本の進路が問われました。人々も、戦争の時代を振り返り、平和の意味を考えるようになりました。また、文学においても、戦争体験に基づく作品が数多く発表されました。

↓9 ベストセラーとなった『長崎の鐘』 長崎の医師 永井隆の随筆で、原爆投



下の詳細な描写があったため、執筆後もGHQによる出版の許可がすぐには下りませんでした。



←10 永井隆 (1908~51)

5 大衆化・多様化する戦後の文化

2節の問い 国際社会に復帰した日本は、どのような役割を担うようになったのだろうか。

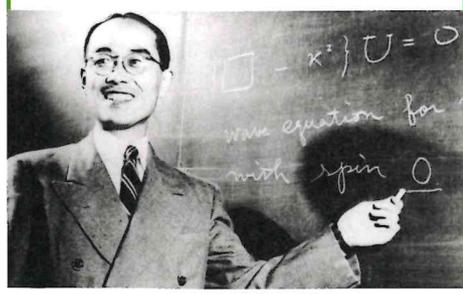
学習課題 戦後復興期から高度経済成長にかけて、人々の生活や文化はどのように変化したのだろうか。

戦後復興期の文化 第二次世界大戦が終わると、日本はGHQの占領下に置かれたことから、映画や音楽などのアメリカ文化が各地に広がりました。特にアメリカのハリウッドで制作された映画は、戦前以上に人々に親しまれました。一方で、GHQが望ましくないと思なした映画は上映できませんでした。また、スポーツの分野では、GHQは剣道を禁止し、野球を奨励しました。そのようなGHQの政策が、戦後の文化に影響を与えました。人々はそれまでの軍国主義から解放されましたが、物資は不足し苦しい生活が続きました。そうしたなか、世界の舞台で活躍する人々が、復興への希望と勇気を与えました。1949(昭和24)年に日本人初のノーベル物理学賞を受賞した湯川秀樹や、水泳の古橋廣之進らの活躍も人々を元気づけました。

湯川秀樹 1907~81

日本初のノーベル賞受賞者

京都大学理学部で理論物理学を研究しました。中間子理論とよばれる考えを発表して世界的に評価され、1949年にノーベル物理学賞を受賞しました。のちには、核兵器廃絶を願い、平和運動にも参加しました。

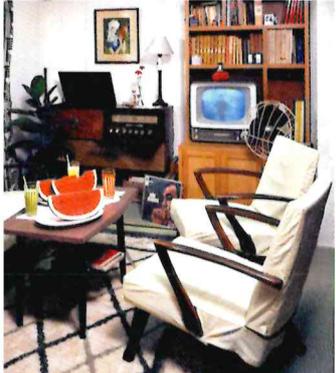


高度経済成長による変化 高度経済成長期を迎え、物資が充実してくるようになると、人々の生活様式は大きく変化し

縦文
1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平安
11
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土・松山
18 江戸
19 明治
20 大正
21 昭和
平成
令和

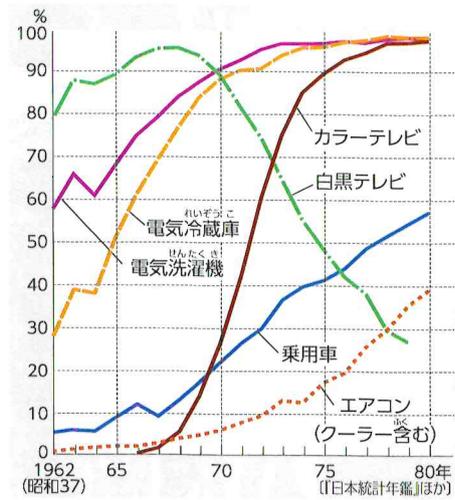


◀11大都市の郊外につくられた団地(大阪府枚方市香里団地、1962年) これまでの木造一戸建ての住宅に対し、団地はコンクリート製の集合住宅でした。部屋は、台所と食堂を合わせたダイニングキッチンが備えられ、DKという言い方が生まれました。いすに座って食事をするのは、ちやぶ台での食事に慣れた人々には珍しいことで、水洗トイレを使用し、ドアに鍵をかける生活も初めてでした。



↑12家財道具がそろった団地の居間 団地に暮らし、電化製品を買いそろえ、洋風の生活をおくることが憧れとされていました。[松戸市立博物館提供]

↑13三種の神器 1955~64年ごろは電気洗濯機・電気冷蔵庫・白黒テレビが人気を集めました。1965~74年ごろには、カラーテレビ・クーラー・乗用車(→p.277D2)がもてはやされるようになり、「新三種の神器(3C)」とよばれました。【小地公】(東芝未来科学館提供、トヨタ博物館提供)



↑14乗用車と家庭電化製品の普及

① 生活程度が世間一般と比べて「上」でも「下」でもなく「人並み」という意識のことをいいます。

ていきました。「三種の神器」とよばれた電気洗濯機・電気冷蔵庫・テレビなどの家庭電化製品が普及し、それにより家事の時間は短縮され、余暇を楽しむゆとりができました。また急増する人口に対応するため、大規模な団地がつけられました。こうして生活が豊かになると、多くの人々は「中流意識」をもつようになり、文化を発信する側にも受け取る側にも多くの人々が参加する、「文化の大衆化」が進みました。また、生活水準が上がり衛生環境が改善され、予防や治療など医療も進んだことで、感染症にかかる人の数も減りました。

歴史 プラス+ **コンビニエンスストアの登場**
1970年ごろから、住宅地や駅前などに、食料品や日用品などを中心に取り扱い、長時間営業を行う小規模小売店が登場しました。顧客の便利さを追求し、時代ごとの生活の変化にも合わせたため、急速に発展しました。近年は、災害発生時のライフラインとしての役割にも注目が集まっています。



メディアから広がる文化 大衆化が進むにつれ、マスメディアも発達し、大きな影響力をもつようになりました。映画では黒澤明など世界的な評価を受ける監督が現れ、ハリウッド映画へ影響を与えました。1953年に放送が始まったテレビは、1959年の皇太子(現在の上皇)の結婚パレードを機に普及し、ラジオや映画に替わる娯楽となりました。美空ひばりなどの歌手や、プロレスの力道山、野球の長嶋茂雄・王貞治、相撲の大鵬などのスポーツ選手が人



↑16日本万国博覧会(1970年) 大阪で開催されました。「人類の進歩と調和」をテーマに掲げ、経済大国日本の姿と技術力を示す場となりました。多くの企業をはじめ、建築家・芸術家らがパビリオン建設や展示物などの制作に関わりました。

解説 マスメディア

マス(mass)とは、「集団」「多数」の意味です。新聞・雑誌・映画・ラジオ・テレビ・インターネットなど、少数の送り手から、受け手である多数の人に、大量の情報を一度に送ることができる伝達手段のことをいいます。



←17少年週刊誌の発刊 1959年3月17日に2誌が同時に発刊されました。『おそ松くん』『あしたのジョー』などの人気漫画は、テレビでアニメーション化もされました。

【©長谷川町子美術館】

はせがわまちこ
長谷川町子
1920~92
日本初のプロ女性
漫画家

佐賀県で生まれ、『のらくろ』で有名な田河水泡に弟子入りしました。15歳で漫画家デビューし、19歳で新聞連載をもつなど、人気漫画家になりました。漫画『サザエさん』は1946年から約28年間続きました。テレビでアニメーション化され、今も多くの人々に愛されています。1992年には国民栄誉賞を受賞しました。現在、漫画家で唯一の受賞者です。



↑18『サザエさん』原作は4コマ漫画です。

気を集めました。週刊誌も多数創刊され、松本清張や司馬遼太郎のような流行作家が登場しました。川端康成や大江健三郎など、世界的に評価されノーベル文学賞を受賞する作家も現れました。1970年代には『an・an』や『non-no』、さらに『Popeye』といった雑誌が海外の生活様式を紹介し、若者を中心に広く読まれました。

漫画も日本の特色ある文化として発展していきました。手塚治虫や長谷川町子などの人気漫画がアニメーション化され、多くの人々に愛好されました。現在、『ドラゴンボール』や『ワンピース』といった多くの作品が、世界中の人々に親しまれています。また、芸術の分野では、芸術家の岡本太郎が、大阪で開かれた日本万国博覧会の『太陽の塔』で世界の人々を驚かせました。その後も、草間彌生のように、作品が世界的に評価される人物が続いています。

1970年代から、パソコン(パーソナルコンピュータ)の研究開発が進み、一般にも普及し始めました。90年代にはインターネットも発展し、今では生活に欠かせない役割を担っています。

年	主な流行語	年	主な流行語
1946	リンゴの唄	1965	公害
1947	タケノコ生活	1967	核家族
1948	冷たい戦争	1973	省エネ
1949	フジヤマのトビウオ	1974	狂乱物価
1951	逆コース	1977	円高
1954	死の灰	1984	ハイテク
1956	戦中派	1986	ファミコン
1958	団地族	1987	地上げ屋
1960	所得倍増	1988	ベレストロイカ
1961	巨大大鷗玉子焼き	1989	フリーター
1963	三ちゃん農業	1995	ライフライン
1964	ウルトラC	1997	郵政3事業

↑191946(昭和21)年~97(平成9)年の流行語の変化 **資料活用** 流行語が表している出来事を確認しよう。

確認しよう

高度経済成長期の「三種の神器」の名称とその影響を、本文から書き出そう。

説明しよう

戦後復興期と高度経済成長期で、マスメディアはどのように変化したのか、例を一つ挙げて説明しよう。

縦文
1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平
11 安
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土・徳川
18 江戸
19 明治
20 大正
21 昭和
平成
令和